

和文著書・原著

井上宏之、山田玲子、堀木紀行、竹井謙之:

手技の解説 膵癌術前胆道ドレナージにおける内視鏡的 Covered Metallic stent 留置の注意点

Gastroenterological Endoscopy 60(10):2310-2316, 2018

江藤由美、兼児敏浩:

訪問看護ステーションにおける看護職員の患者・家族ハラスメントの実態

日本医療マネジメント学会雑誌 Vol.18, No.4, 2018

大石晃嗣, 松本剛史, 田中由美, 岩尾憲明, 加藤栄史, 竹下 明裕, 玉木茂久, 藤井聡, 藤盛 好啓, 牧野茂義, 山本晃士, 池本純子, 大塚浩平, 星野鉦二, 宮崎研一, 森恵子, 山田千亜希, 宮田茂樹:

FFP-LR240 を用いたクリオプレシピテート作製プロトコール

日本輸血細胞治療学会誌 65(1):10—20, 2019

大城恵吾、永春圭規、水谷あかね、岡弘毅、臼井英治、山崎正偵、爾見雅人、玉木茂久:

診断に苦慮した TAFRO 症候群の 1 例

三重医報 694: 18-20, 2018

Okano M, Oda H, Ishihara M, Tamaru S, Saito K, Yamashita Y, Mizuno T, Katayama N.
A Case of Poorly Differentiated Carcinoma of Unknown Primary Site with Risk of Choriocarcinoma Syndrome Effectively Treated with Reduced Bleomycin, Cisplatin ,Etoposide Combination Regimen (BEP Regimen).

Gan To Kagaku Ryoho. 2018 45:643-645.

影山慎一:

がん免疫療法の最前線:CAR-T 療法とは

日本医師会雑誌 147(11): 2271-2271, 2019

影山慎一:

固形がん:TCR 改変 T 細胞遺伝子治療の現状:

医学のあゆみ(医歯薬出版株式会社) 265(5):409-414, 2018

兼兒敏浩:

多死社会における Ai のための組織のあり方と体制整備

INNERVISION 株式会社インナービジョン Vol.33 No.1 10~13 2018

兼兒敏浩:

“やさしい”臨床倫理フレームワーク 編著

メディカ出版 2018 年 7 月

塩地夏希、水谷 実、岡山麻里子、片山春奈、大矢瑛子、関根隆夫、梶屋正浩:

セフメタゾールが原因と特定できた薬剤性溶血性貧血.

臨床血液 59(7): 884-888, 2018

島崎博也、水野圭祐、水谷正康、中村毅、前田一範、出口晃、川村直人、鈴木恵理、
美和千尋、森康則:

42℃入浴における体温と最高動脈血流速度の変化—温泉大浴槽入浴と家庭用浴槽
入浴の比

較一.

日本温泉気候物理医学会雑誌 81:63-69, 2018

杉本 由香、片山 直之:

実践編:貧血の検査データの読み方 症例⑤

MEDICAL TECHNOLOGY46(11):1087-1092, 2018 医師薬出版株式会社

栃尾智正、松崎晋平、熊澤広朗、磯野功明、田中宏樹、佐瀬友博、岡野 宏、斉藤知
規、向 克巳:

当院における胆管挿管困難例に対するPTGB-RV法の検討.

肝胆膵治療研究会誌 15(1): 21-26. 2018

中村美咲、濱田康彦、堀木紀行、荒木俊光、楠 正人:

III 炎症性疾患の検査法 ⑤腹部超音波検査

臨床消化器内科 34 (7) 756-760, 2019

西井一浩、片山直之：

輸血依存性である再生不良性貧血に対するエルトロンボパグの効果

三重医報 688; 22-25, 2018.

前田光貴、田端正己、阪本達也、藤村侑、大澤一郎、加藤憲治、岩田真、梅田悠平、中村佳史、村嶋佑美、稲垣悠二、浦出伸治、金子昌史、金子真紀、直田浩明、小林一彦、山田玲子、石井紀光、三田孝行：

主膵管拡張出現後、9ヵ月目に切除した TS1 膵頭部癌の 1 例

肝胆膵治療研究会誌 15(1) :117, 2018

梶屋正浩、片山 直之：

【臨床で遭遇する難治な血液疾患の病態解析研究と治療の進歩】ステロイド不応性自己免疫性溶血性貧血の治療

血液内科 76(4):423-428

松本剛史：

【血栓止血の臨床-研修医のために[第 2 版]】出血性疾患の治療(血液製剤など) 新鮮凍結血漿の適正使用

日本血栓止血学会誌 29(6):734-736, 2018

松本剛史：

【徹底ガイド DIC のすべて 2019-20】(VIII 章)基礎病態と治療 造血器悪性腫瘍 救急・集中治療 30(臨増) :322-327, 2018

水谷実：

特発性多中心性キャスルマン病の治療と予後.

成人病と生活習慣病 48(12) :1345-1348.2018

宮崎香奈：

未治療びまん性大細胞型 B 細胞リンパ腫に対する亜型(COO、DH、CD5 など)による治療開発と今後の課題

血液内科. 2018, 76, 745-750.

宮崎香奈:

中間 PET に基づくホジキンリンパ腫の治療選択

血液内科. 2018, 77, 745-750.

米村雄士、松本雅則、稲田英一、上田恭典、大石晃嗣、久保隆彦、熊川みどり、末岡
榮三郎、園木孝志、長井一浩、藤島直仁、松下正:

科学的根拠に基づいた赤血球製剤の使用ガイドライン(改定第2班)

日本輸血細胞治療学会誌 64 (6) :688-699, 2018.

山口素子:

NK/T 細胞リンパ腫治療の現状と展望

臨床血液 59(5): 588-93, 2018

山口素子:

皮膚原発 γ δ T 細胞リンパ腫. WHO 血液腫瘍分類改訂版～WHO 分類 2017 をうまく
活用するために～、直江知樹、小松則夫、宮崎泰司、中村栄男、飯田真介、大島孝
一、木下朝博、吉野正編、医薬ジャーナル社、大阪、2018, 344-5

山口素子:

びまん性大細胞型 B 細胞リンパ腫の初回治療方針

EBM 血液疾患の治療 2019-2020、金倉讓、木崎昌弘、鈴木律朗、神田善伸編、中外
医学者、東京、2019, 287-290

山口素子:

【日本血液学会造血器腫瘍診療ガイドライン 2018 年版-リンパ腫-】末梢性 T 細胞リン
パ腫/節外性 NK/T 細胞リンパ腫、鼻型

臨床血液 60(3): 245-6, 2019

山口素子:

悪性リンパ腫

イヤート TOPICS 2019-2010 第 9 版、岡庭 豊編、メディックメディア、東京、2019,
G19-G22

吉澤尚彦、井上宏之、原田哲朗、山田玲子、三浦広嗣、作野隆、中村美咲、濱田康彦、葛原正樹、田中匡介、堀木紀行、竹井謙之:

EUS-FNAにて診断しえたバーキットリンパ腫の1例

肝胆膵治療研究会誌 15(1):103, 2018

和田英夫:

新DIC診断基準の評価とDIC診断の問題点

日本検査血液学会雑誌 19(3): 365-373, 2018

和田英夫:

診断・治療・技術講座 APTT波形解析

日本血栓止血学会誌 29(4):413-420, 2018

和田英夫、松本剛史、山下芳樹:

【徹底ガイド DIC のすべて 2019-20】(VII章)診断と治療の指針 ISTH DIC 診療ガイドダンス

救急・集中治療 30(臨増):229-233, 2018

和田 英夫、野間 桂:

【徹底ガイド DIC のすべて 2019-20】(VII章)診断と治療の指針 本邦のエキスパートコンセンサス

救急・集中治療 30 卷(臨増):218-223, 2018

和田英夫、松本剛史:

【出血性疾患と血栓性疾患 これを読めば貴方も二刀流】セミナー 実地医家が知っておくべき最新の知見 血栓性微小血管症(TMA)の鑑別診断

Medical Practice 35(7): 1061-1065, 2018

和田英夫:

遺伝子組換えヒトアンチトロンビン製剤「アコアラン」

循環制御 39(2)132-135, 2018

和田英夫:

臨床検査 Q&A Q プロトロンビン時間 INR(PT-INR)とトロンボテスト(TT)のどちらがワ
ルファリンコントロールに向いていますか?

Medical Technology 46(9):928-929, 2018

和田英夫、山下芳樹、松本剛史:

周術期に留意すべき凝固異常(第3回) 後天性血栓性素因 悪性腫瘍

Thrombosis Medicine 8(2):135-139, 2018